



平成27年度小笠原村立小笠原小学校

2月号 (H28.2.1)

学校だより

TEL 04998-2-2012

校長 西澤 盛和

新たな学級の開設

校長 西澤 盛和

平成28年度、小笠原小学校に新たな学級を開設します。特別支援学級です。すでに設置されているヤシの木学級は、今後は特別支援教室という位置付けになります。特別支援学級とヤシの木学級（特別支援教室）とどこが違うのかというと、教育課程が異なります。

特別支援学級では、児童の特性にふさわしい教育課程を編成して教育活動を行います。通常の学級とは教科も違うし、教科書も異なります。だからといって、新しく開設する特別支援学級がまったく別の教育活動になるということではありません。特別支援学級でもヤシの木学級のように、通常級での学習や活動を大いに取り入れ、さらに通常級での指導も行います。

特別支援学級は個に応じた指導を行うことで児童の心身の安定を図りながら学習に取り組むことができます。その反面、十分な集団活動を展開することが難しいところがあります。児童の今後の社会参加を考えた場合、多様な集団においても主体的に活動することを学んでいくことがとても大事になってきます。だからこそ、日常の様々な場面において通常級の友達や地域の方々と活動を共にすることによって、集団活動を展開していこうと考えています。そして、どのような集団においても、児童同士の温かい人間関係を構築することができるよう、日々努めていきたいと考えます。

そのためには、校内の協力体制はもちろん、地域の協力体制が欠かせません。新たな学級の開設に向け、地域・保護者の皆様の一層のご理解ご協力をお願いいたします。

2月の行事予定			16	火	6年中遊学部活動体験
1	月	振替休業日	17	水	ゲーム集会、1年むかし遊び③④、㊟ヨーグルト飲料
2	火	朝会	18	木	新1年保護者会 14:30～、5年生以外5時間
3	水	誕生集会、避難訓練	19	金	5時間 S C
4	木	新中1保護者説明会 16:00～	20	土	
5	金	S C	21	日	
6	土		22	月	朝会
7	日	漢字検定	23	火	
8	月	朝会 ㊟ヨーグルト	24	水	運動集会、芝生の日
9	火	校長母島出張 ↑	25	木	
10	水	音楽朝会、1年保育園交流、芝生の日 ↓	26	金	㊟ヨーグルト
11	木	建国記念の日	27	土	
12	金	㊟きなこミルクプリン、S C	28	日	
13	土		29	月	朝会 ㊟バーガー
14	日		2月は芝生養生期間のため校庭使用禁止です。		
15	月	朝会、6年中学体験授業・部活動体験 4年国立天文台授業⑤⑥			

2月の生活目標

担当 加藤 真市

ありがとう

2月の生活指導目標は『ありがとうの気持ちを表そう』です。「ありがとう」は「有り難し」から生まれた言葉で、めったにないことをしてくれたことへの感謝の気持ちを表します。また、漢字には『有』『難』が含まれており、「難が有りましたが、お陰様で無事です」という意味も有るようです。

お礼の「ありがとう」。苦しい時も「ありがとう」。日々の生活に「ありがとう」。感謝の気持ちを忘れず、言葉に行動に表していきましょう。

2月の安全目標

担当 斎藤 直樹

自転車のスピードの出しすぎに注意しよう

島内の交通量は少ないですが、坂が多く自転車に乗っていてけがをする場合もあります。また、交通ルールを守るとともに、常に周囲の安全を確かめて走行することが大切です。

自転車の安全な乗り方については、日常的に学校では指導していますが、ご家庭でもブレーキなど装備の故障がないか定期的な点検をよろしくお願いします。

書き初め大会について

国語担当 志村 佳成江

新年を迎え、14日（木）に「書き初め大会」が開催されました。開会式では、今年度から毛筆が始まった3年生と、初めて書き初めをする1年生が代表の言葉を発表しました。その後、1・2年生は各教室で硬筆、3～6年生は体育館で毛筆での書き初めに取り組みました。1・2年生は手本を見ながら、そっくりに書けるように。3～6年生は、いつもとは違う大きな半紙に太く大きく書けるように。静かな空間で、「美しい字を書きたい」という願いを込めながら、鉛筆を、筆を、一画一画ゆっくりじっくり走らせました。どの学年もよく集中し、納得のいく字を書き上げることができました。全学年が再



集合して行った閉会式では、6年代表児童が大会での頑張りを発表し、大会終了となりました。



廊下に展示されていた書き初めは、ご覧いただけでしょうか。金銀銅の賞はありますが、どれも一人一人が思いを胸に書いた字です。どうぞ良い所を誉め、より美しい字を書くための目標にして欲しいと思います。最後になりますが、冬休みの宿題として、ご家庭で書き初めの練習にご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。



道徳授業地区公開講座 ありがとうございます。 道徳担当 田中 成和

「道徳授業地区公開講座」、始業時からの学校公開をかねており、多数の保護者のみなさんや地域の方々のご参観をいただきました。また新年恒例「書き初め展」では、金・銀・銅賞の発表に、各クラス一喜一憂！早くも「来年こそは…自分が…金賞を！」と意欲あふれる声も聞かれました。

当日の道徳授業は今回も各担任が「いじめ」に関する内容を取り上げ発達段階に合わせて授業を行いました。学校では、年3回（6・11・2月）「ふれあい月間」を設けて必ず「いじめ」を考える機会を作っています。児童アンケートや全員面談も行い全校で「いじめの未然防止」に努めています。そして、「いじめをしない・させない小笠原小学校」を生活合い言葉に、楽しく仲良く元気に毎日登校出来ることを目指しています。児童一人一人が授業をしっかりと受け止め、そして、みなさんに参観していただき、公開講座の学びを通して豊かな暮らしを一緒に考える機会にして行きたいものです。

道徳授業地区公開講座は毎年行います。島を支える子供達の豊かな未来のために、そして、明るく元気に小笠原・父島で過ごせる地域・環境作りのために、真剣に一緒に考える時間こそ必要であり、大切であると考えています。

<お願い> 昨年の7月より一斉メール配信を行ってきました。保護者の皆様のお陰でほとんどのご家庭で登録が終了し、不具合なく配信を行っています。有難うございました。一斉メール配信は緊急時の大切な連絡手段です。もし、携帯等を変えてメールが届かなくなってしまった等お困りのことがありましたら、お気軽に学校にご相談ください。担当の教員が対応し、復旧致します。（副校長）